

MARUICHI

カーボンニュートラル宣言

MARUICHI Carbon Net Zero Challenge

マルイチセーリングは『MARUICHI SDGS』の一環として、持続可能な社会の実現にむけて、事業活動での温室効果ガス(GHG)排出量を「2030年度までに42%削減」、そして「2050年度までに実質ゼロ」とすることを目指し、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

◆ マルイチセーリングの脱炭素方針

当社では、国際イニシアティブ「SBT」に加盟し、省エネならびに再エネの取り組みを推進することで、2050年に GHG 排出量のネットゼロを目指します。2021年の SCOPE1・2 における CO2総排出量は299.6t-CO₂で、今後削減に努めていきます。

中間目標として、2030年に GHG 排出量を2021年比で42%削減することを掲げ、化石燃料の電化、再エネ電力への切り替え、太陽光発電の自家消費化、EV 車の採用などの具体策を推進していきます。

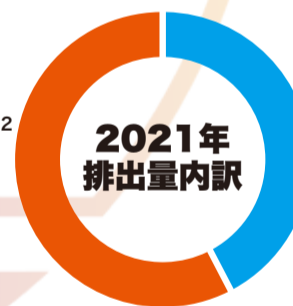
◆ SCOPE1・2における実現目標

- ・ 2030年12月31日 排出量173.8t-CO₂(▲42%)
- ・ 2050年12月31日 排出量 0-CO₂(▲100%)

◆ SCOPE1・2における実施目標

- ・ 2023年12月31日 排出量271.6t-CO₂
- ・ マルイチセーリング全社員でカーボンニュートラルを理解し促進していきます。

SCOPE2
58%
172.7t-CO₂



SCOPE1
42%
126.9t-CO₂

総排出量299.6t-CO₂

① MARUICHI

2022年12月2日
マルイチセーリング株式会社
代表取締役社長

小林一朗

WE'VE HAD OUR
SCIENCE-BASED TARGET APPROVED



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

